



# あさがお通信 第6号

平成 31 年 2 月 認定看護師会

『あさがお通信』第6号では、「認定看護師による地域研修プログラム」の開催報告をします。平成30年度開催予定の研修は、11月16日をもって終了しました。多くの地域の医療従事者の方にご参加いただき、たくさんの好評のお声をいただきました。財団の職員の方にもご参加いただき、ありがとうございました。

次年度は、参加者のニーズに合った研修企画を継続するとともに、地域の医療職の方とのつながりをさらに強化できるような体制づくりをしてまいりたいと思います。

研修内容などご希望がありましたら、お気軽に声をかけて下さい。



## 認定看護師による地域研修プログラム 開催報告

開催日	研修テーマ	講師（認定看護師=CN）	参加者数（院外/院内）
7月18日（水）	これって褥瘡？-褥瘡の見分け方-	藁谷千代子（皮膚排泄ケア CN）	27名（22/5）
8月22日（水）	疥癬発生-さあ困った何をする？-	柳沼順子（感染管理 CN）	40名（36/4）
9月19日（水）	ノロウイルス感染症 -発生予防と発生時の対応-	亀山幸恵（感染管理 CN）	12名（11/1）
10月12日（金）	認知症看護研修 -アセスメントツールの使い方・ポイント-	橋本紗和子（認知症看護 CN）	11名（8/3）
11月16日（金）	くらしを支える緩和ケア -「だるい」の聲に私たちができること-	幕田望（緩和ケア CN）	10名（6/4）

### 9/19 「ノロウイルス感染症」

ノロウイルス感染症に関する講義の後に、個人防護具の正しい着脱法を体験していただきました。グリッターバッグを使用し、手洗い後の洗い残しチェックをされた方もいました。「実際に体験できて分かりやすかった」「明日からの現場で活かせる」とのお声をいただきました。



### 10/12 「認知症看護研修」

【長谷川式簡易知能評価スケール】を使用し、グループに分かれて認知症のアセスメントを体験していただきました。評価スケールを使用したのは学生の時依頼という方がほとんどでしたが、楽しみながらグループワークをされていた姿が印象的でした。「評価のポイントを知ることができた」「実際に使ってみたい」などの感想をいただきました。



**次年度も、皆さまのお役にたてるよう努めてまいりますので  
よろしくお願いいたします!!**



文責：幕田 望